



モルックの由来



フィンランドはカレリア地方の
 伝統的な kyykkä という
 ゲームを元に開発されたスポーツ
 それがモルックです。



使う道具



モルック

投げる棒のことをモルックという。
 下手投げを行うのが基本。



スキットル

木製のピン。
 モルックを投げてスキットルを倒す。



モルッカーリ

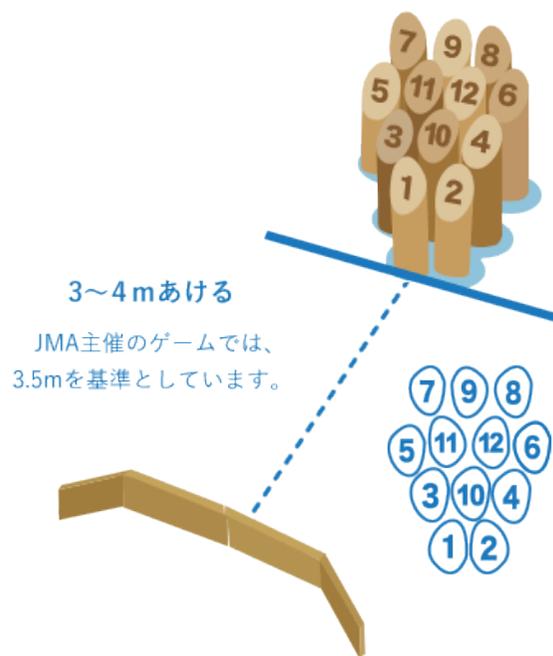
モルックを投げる位置を示す。
 地面において使用します。
 ※なくても OK。



How to Play!

1

ゲームスタート時の配置です。

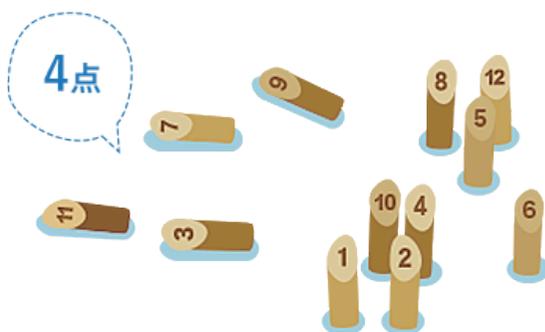


2チーム以上で対戦します。
 投擲順を決め、順番にモルックを
 投げてスキットルを倒します。

How to Play!

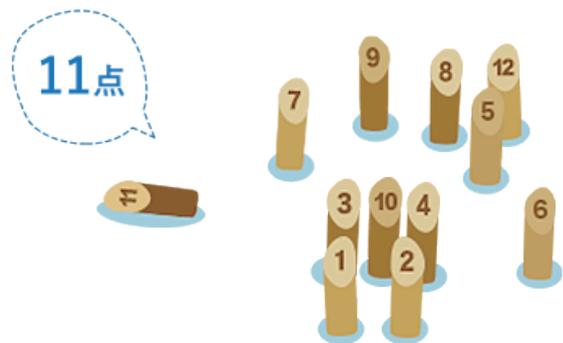
2

倒した本数によって
 点数が決まります。



◆ 複数本の場合→倒れた本数が点数

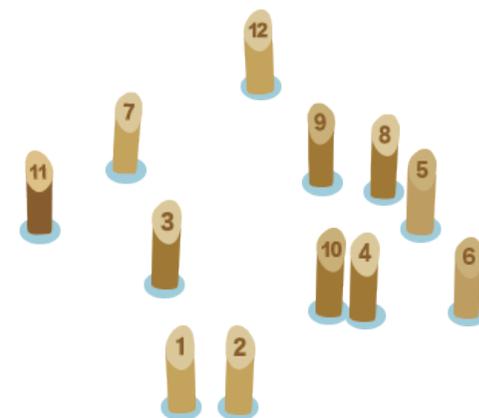
◆ 1本の場合→書かれた数字が点数



How to Play!

3

スキットルは、
 倒された地点で再び立てます。



- 完全にスキットルが倒れないと
 点数はカウントされません。
- 50点を超えた場合は、
 25点に戻ります。
- 3回連続ミスすると0点になり、
 失格となります。

How to Play! How to Play!
 2 3

を繰り返し、先に **50点ぴったり** になるまで得点した方が勝ち！

eスポーツ施設の広がる未来

令和5年第3回定例会一般質問資料③
民主・市民ネット 野沢友志
出典元：株式会社PCCS



オフラインイベント

- プロチームのパブリックビューイング、交流会など



ホテル・温泉施設

- 地方への旅客増加、配信やオフ会、合宿の場としての活用なども



教育機関

- 部活動やサークル、専門学校の学科、フリースクールやプログラミング教室



カスタムマッチ

- 一般プレイヤーの大会、配信イベントやオフ会としての活用も



介護施設・シニア向け施設

- シニア向けにフレイル、認知症予防やリハビリへの活用、健康増進



障がい者・就労支援

- 障がい者の自立支援、スキルアップやコミュニケーション力の強化に



企業レクリエーション活動

- 社内の懇親イベントや社内外での交流促進、福利厚生の一環として



ゲーム動画配信・ストリーマー

- 選手やチームによるイベントの動画配信やゲームの実況動画配信など



市場形成・拡充

社会的意義

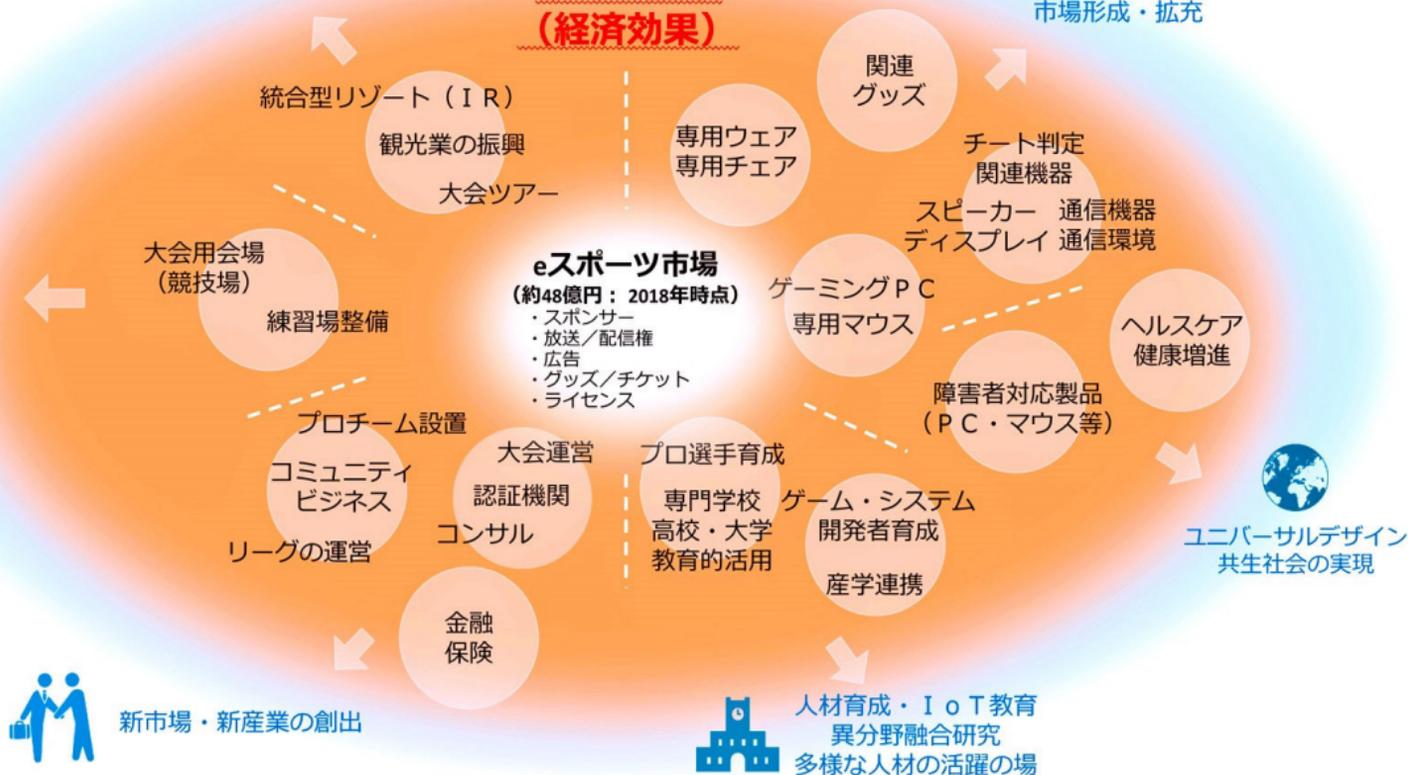
市場・産業 (経済効果)



クールジャパン
国際交流



地方創生



新市場・新産業の創出



人材育成・IoT教育
異分野融合研究
多様な人材の活躍の場